

磨き合う緑陽

～「もっとよい自分」づくりを基盤として～

日曜日	日課 部活 下校	学 年	1日の流れ(生徒の活動)							校 内 関 係 各 種 行 事	備 考
			校 時						放課後		
			1	2	3	4	5	6			
5月	50 ×	1						/		放) 生徒会執行部会(3月)	⑤時 13:35～14:25 清掃 14:35～14:45 帰りの会 14:55～15:15 最終下校(執行委員以外)15:30
	15:30 16:30	2						/			議会・委員会 15:25～16:15 最終下校(執行委員)16:30
		3						/			
6火	50 ×	1						学		⑥学習の仕方交流 プライド活動スタート	ふれあい 13:10～13:30 ⑤時 13:35～14:25 ⑥時 14:35～15:25 清掃 15:35～15:45 帰りの会 15:55～16:15 最終下校 16:30
	16:30	2						学			
		3						学			
7水	50 ×	1						総		放) 学習の日 ⑥生き方作文交流会	⑥時 14:35～15:25 清掃 15:35～15:45 帰りの会 15:55～16:15 最終下校(学習なし)16:30
	16:30 17:00	2						総			学習の日16:25～16:50 最終下校(学習あり)17:00
		3						総			
8木	45 ×	1						/		拡帰) 調理員さんへのメッセージづくり	④時 11:30～12:15 給食 12:15～12:50 ふれあい 12:50～13:10 ⑤時 13:15～14:00
	15:00	2						/			拡帰) テスト前部活動停止 清掃カット 最終下校 15:00
		3						/			
9金	50 ×	1		道						第一次選抜出願開始	ふれあい 13:10～13:30 ⑤時 13:35～14:25 ⑥時 14:35～15:25 清掃 15:35～15:45 帰りの会 15:55～16:15 最終下校 16:30
	16:30	2		道							
		3			道						
10土		1									
		2									
		3									
11日		1								建国記念日	
		2									
		3									
12月		1								振替休日	
		2									
		3									
13火	50 ×	1						/			給食 12:35～13:10 ふれあい 13:10～13:30 ⑤時 13:35～14:25 清掃 14:35～14:45 帰りの会 14:55～15:15 最終下校 15:30
	15:30	2						/			
		3						/			

「あいさつ」の大切さを実感

先週、ある学級の朝の会、給食、帰りの会などに代理で入らせてもらいました。帰りの会が終わった後のことです。ある子が「先生、3日間ありがとうございました」と言ってくれたのです。その後も、他の子も「さようなら」のあいさつの前に、「ありがとうございました。さようなら。」と言ってくれたのです。

以前にも人権と関わって「あいさつ」について述べたことがあると思います。その時は、「あいさつをする」ということは、「相手の存在を認めること」だと書きました。代理で入った学級や授業にいる生徒からすると、先生は本来で会うことなかった存在だと思えます。そんな存在である先生に「あいさつ」してくれた子がいることが、先生にとって、その子とのつながりができた気がうれしかったのです。つながることができたから気付くこともありました。その子やその学級のよさ、です。ある子は、制服を片付けた後に時間を意識して、素早く移動していました。話をする時に、「〇〇したいです」ではなく、「〇〇します!」と力強く宣言している子もいました。「〇〇さんのこんな姿がよかったので、」と紹介しながら、学級の目指す姿を伝えた子もいます。つながりが生まれたからこそ気付けたことだと思います。そんなつながりを生む「あいさつ」をこれからもより大切にしよう!と思えた3日間でした。ありがとう!!

梅村亮介のどうでもいい話～「今の時代だと不審者扱いされてしまうのかも…」～

どうでもいい話を冊子にしたら読みたい、と申し出てくれた子がいることがうれしい梅村です。でもまだ制作は…。さて、本日は年末旅行の話です。宿泊時の楽しみの一つが、ホテルのゲームコーナーです。宿泊したホテルには、たくさんのUFOキャッチャーがありました。娘のためにポケモンをGETとして、先生だけがゲームコーナーにいた時のことです。ドラクエのスライム(ぬいぐるみ)が「僕を連れて行ってよ」という目で先生に訴えてきたのです。俺に任せろ!と誓って100円を投入!一発でGET!その時、後ろから見知らぬ小さな女の子が目を輝かせて「すごーい!」と言い、お母さんも「お上手ですね」と。そのセリフを聞いた先生は、男前モードが発動。「これ、いる?」と女の子に声をかけたら、お母さんが「そんな、申し訳ないです」というので、「スライムは嫌いですか?」と返すと、「いや、大好きです!」と言ってくれました。先生は、「じゃあ、おじちゃんからのプレゼント!よいお年を!」と言って女の子のカバンにINして、颯爽と去っていきました。「ありがとうございました!」という声を背に。その後、先生が売店で買い物をしていると、部屋に戻ろうとした女の子が遠くから大きな声で「ありがとうございました!!」と声をかけてくれたので、笑顔で軽く手を挙げる。心の中だけはイケおじになったつもり梅村でした。はい、どうでもいいねえ～。